

# 令和 5 年度 相模原市 英語教育改善プラン

## 目標

新しい時代に活躍できる力の育成  
互いの考えを伝え合い、理解し合える英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。

## 1. 現状

### 改善が進んだ点

①「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」を評価するためのパフォーマンステストの実施割合は100%を保ち、総実施回数も増加している。

・やり取り

R3 351回→ R4 373回

・発表

R3 286回→ R4 366回

### 未だ改善が必要な点

①CAN-DOリストの設定割合75.7%、公表割合42.9%、達成状況を把握している割合65.7%と、3項目とも100%には届いていない。

②新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合はR4年度実施採用試験の結果は6.4%である。

## 2. 分析

①「相模原市英語授業スタンダード」に基づき、単元計画をゴールから設計しており、パフォーマンステストを単元ゴールとして位置付けることが、定着している。

また、ALTとの1対1のパフォーマンステストの実施について「パフォーマンス評価実践ハンドブック(外国語パフォーマンス課題の実施に向けて)」の活用も進んでいる。

①CAN-DOリスト市版スタンダードの共有が十分ではない。公表については、より積極的に進めていく必要がある。

②英語コース受検区分を設定したり、1次試験における加点をしたりしているものの、受験者数が伸びない。

## 3. 施策・事業

①

・相模原市立小学校教育研究会外国語活動部会や教育研究員研究と協力して作成した小学校版『CAN-DOリスト』例の活用をより図っていく。

・各教科等教育研修講座等にて、CAN-DOリストを公表することの有用性について、中学校区で共通認識を図る。

②

・1次試験における加点

小学校新規採用者における一定の英語力を有する者の人材確保のため、小学校教諭の区分で受検し、一定の英語力、資格等を有するものについて、1次試験において加点をし、受験者の確保に努める。

・併願制度を新設。

大学推薦者は併願制度を利用することができる。第1希望中学英語、第2希望小学校が可能となる。加点に追加し、併願制度で選択肢をつくり受験者確保に努める。

# 令和 5 年度 相模原市 英語教育改善プラン

新しい時代に活躍できる力の育成

互いの考えを伝え合い、理解し合える英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。

(中学校 3 年次にCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する生徒の割合をR9に56.3%以上)

## 目標

### 1. 現状

①CEFR A 1レベル相当以上の英語力を有する生徒の割合が、市R4目標の50%へと近づいた。(48.2%)

②国が分析する、生徒の英語力向上に影響があるとされる項目「授業における生徒の英語による言語活動が、授業の半分以上」と回答した学校の割合が、R3調査70.2%からR4調査83.8%へ増加した。

①①については改善が進んだが、国が示す目標50%には未達である。

②「小学校と連携している」と回答している中学校の割合は68.6%に留まっている。

改善が進んだ点

未だ改善が必要な点

### 2. 分析

①外部試験受験経験者生徒数はR3と比較してほぼ変わらないが、「CEFR A1レベル相当以上を実際に取得している生徒の割合」が増加(18.0→21.6)したことから、市内生徒の英語力が向上していると考えられる。また、「有すると思われる生徒の割合」の増加については、CEFR A1の基準を改めて市内教員に周知したことが要因と考えられる。

②研修や授業力UPシートを通して、「言語活動を通じた指導」の重要性を伝えてきたことに加え、コロナ禍におけるグループ活動等の制限が緩和されたことが要因と考えられる。

①外部試験受験経験者生徒数の割合は30%に届いておらず、その割合を増やし、エビデンスに基づいた指導につなげていく必要がある。

②小中で一貫したカリキュラムを作成している学校が少ない。

### 3. 施策・事業

①英語 4 技能(読む、聞く、書く、話す)を測定する外部民間試験の導入を検討する。導入の効果としては、  
・測定結果を基にした教員の授業改善を図ることができる。  
・測定結果を生徒が把握することにより、英語力向上への学習改善へつながることが考えられる。

②本市が推進するキャリア教育における「小中一貫の日」等を活用し、英語教育においても、より小学校との連携を深めていく。研修においては、小中の教員が同じ学区での協議を重ね、目の前の児童生徒の実態に鑑みたCAN-DOリストを共有し、小中一貫した英語教育の推進を図る。

以上のことから、CEFR A1レベル相当以上の生徒数の割合を目標値以上に上昇させていく。